

お知らせ
News

資源ごみの指定袋「4種類」が「1種類」に統一されます

本庁舎生活環境課 内2165

資源ごみは「かん類・金属類」「びん類」「ペットボトル」「プラスチック類」それぞれの指定ごみ袋での分別排出をお願いしているところですが、市民の皆さんの負担軽減を図るため、指定ごみ袋を現在の「4種類」から「1種類」に統一することになりました。

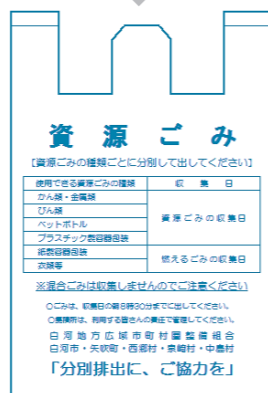
■資源統一ごみ袋の導入時期およびスケジュール

資源統一ごみ袋は、平成29年4月1日から導入開始します。10月1日から平成29年3月31日までの6か月間を試行期間とし、白河地方広域市町村圏整備組合事務局から町内会を通して各世帯へ、チラシおよび試行ごみ袋（45ℓ 20枚入り）を無償配布します。

なお、資源統一ごみ袋は平成29年4月1日から販売します。旧指定袋は導入後も使用可能です。



「1種類」に統一



- ▷種類ごとに分別し、決められた収集日に出してください。
- ▷無償配布分がなくなった場合は、現行の指定袋をご利用ください。
- ▷混合ごみの場合は収集しませんので、ご注意ください。

お知らせ
News

白河産米の消費拡大および魅力発信事業

市産米需要拡大推進協議会（本庁舎農政課内） 内2222

「白河産コシヒカリ」は、清らかな水や昼夜の寒暖差などにより、食味に優れ、他のブランド米に引けを取らないおいしいお米です。

松平定信公が地域の産業振興のために興した「白河だるま」をモチーフとし、本市の魅力とともに、白河産米の認知促進、ブランド化を行っていきます。

■パッケージデザイン



だるまをモチーフにした紅白のパッケージで、売り場で目に留まり、親しみをもって受け入れられる商品を目指します。

■アンバサダー

中通り産コシヒカリとして特Aを獲得している白河産コシヒカリの品質の高さを、幅広く認知してもらうために、分とく山総料理長の野崎洋光さん（しらかわ大使）を「白河産米アンバサダー」に任命し、情報発信していきます。



野崎洋光さん

■販路・消費拡大

- ▷県内販路 「白河のお米」についているシールを集めて応募すると、抽選で「しらかわん」や「ダライザー」のランチボックスが当たるキャンペーンを実施します。
- ▷首都圏販路 白河産米をメインに、市産食材を使用した飲食店フェアなどを開催するほか、ふくしま応援シェフに登録されている飲食店を中心に、市産食材の魅力を効果的に発信します。

そのほか、料理教室やお米の学校など、様々なお米に関するイベントを行っていく予定です。

Decoraしらかわ2016 ～未来と希望をデコレーション～

今年もDecoraしらかわ2016を開催します。「未来と希望をデコレーション」をテーマに、「食」と「職（産業）」にスポットを当てた様々なイベントブースで、白河の魅力を堪能できる2日間です。ぜひ、ご来場ください。

Decoraしらかわ実行委員会（公財）白河観光物産協会内 ☎0241147

日時 11月5日(土)／午前10時～午後4時
6日(日)／午前10時～午後3時

会場 白河駅前イベント広場、市立図書館りづらん多目的ホール・駐車場、白河文化交流館「コミネス」

駐車場 白河厚生総合病院駐車場 ※無料シャトルバスが出ます。



食のブース

- ▷世界一のパスタ職人山田剛嗣シェフによる特別料理の提供
- ▷白河の伝統の食、ラーメン・そばの提供
- ▷白河のおいしい物を丸ごと楽しめる飲食ブース



日本一の更新に挑戦!

2014年は50m、2015年は60mのクレープ作りに挑戦し、見事日本一に認証されました。今年も、市内小学生の協力により、さらなる記録更新に挑戦します。



体験・PRのブース

- ▷白河の伝統技術、匠の技を体験できるブース
- ▷高所作業車・重機など、様々な職業を体験しながら楽しく知り学ぶブース
- ▷企業PRコーナー・製品展示コーナー



同時開催!!

- ▷第20回しらかわ音楽の祭典第1部市民音楽祭 11月5日(土)／午前9時から／白河文化交流館「コミネス」大ホール
- ▷福島子どもみらい映画祭 11月6日(日)／午前10時から／白河文化交流館「コミネス」
- ▷ふるさとの祭り2016 11月5日(土)・6日(日)／午前10時から／市立図書館りづらん駐車場ほか